

プロジェクターと PC を無線 LAN で簡単に接続できるソフトウェア  
 「らくらく接続 MIU」対応の業務用液晶プロジェクターを発売  
 高輝度 5,000 ルーメンを実現する「CP-X807J」など 3 機種をラインアップ



CP-X807J



CP-X417J/CP-X308J

株式会社日立製作所コンシューマ事業グループ（グループ長&CEO：江幡 誠/以下、日立）は、プロジェクターと PC を無線 LAN で簡単に接続できるソフトウェア「らくらく接続 MIU<sup>(\*)1)</sup>」に対応し、プレゼンテーションをスムーズに実現する業務用液晶プロジェクター「CP-X807J」（5,000 ルーメン）と「CP-X417J」（3,000 ルーメン）、「CP-X308J」（2,600 ルーメン）の 3 機種を 12 月下旬より発売します。

今回発表する 3 機種は、プロジェクターと PC を無線 LAN で簡単に接続できるソフトウェア「らくらく接続 MIU」に対応しています。プロジェクターの電源と PC にインストールされた「らくらく接続 MIU」を立ち上げた後、パスコード<sup>(\*)2)</sup>を入力すると、簡単な手順で無線接続することができます。従来は、IP アドレスの入力など煩雑な手順が必要でしたが、本ソフトウェアにより、手軽に無線 LAN を使ったプレゼンテーションが可能になりました。さらに、複数の PC と接続して画面を切り換えて表示させたり、スクリーンに最大 4 台の PC 画面を同時に表示することができます。

また、あらかじめ専用アプリケーション<sup>(\*)3)</sup>を PC にダウンロードし、プロジェクターと PC を LAN 接続することにより、ランプ使用時間の確認や電源の ON/OFF などの状態管理、指定の時間に自動で電源の ON/OFF を行うスケジュール管理など、ネットワーク経由でプロジェクターをコントロールできます。

上位機種の「CP-X807J」は、高輝度 5,000 ルーメンを実現し、大会議室やホールなどで大画面表示する際に鮮明で見やすい映像を投写することができます。レンズは、手動で微調整が可能な「水平・垂直方向レンズシフト機能」に加え、バヨネット方式で取付交換の簡単なオプションレンズ（別売）も 4 種類揃えています。

型式および価格

型式	概略仕様	本体希望小売 価格（税込）	発売時期	当初月産台数 (3 機種合計)
CP-X807J	XGA リアル対応 5,000 ルーメン	945,000 円	12 月下旬	1,500 台
CP-X417J	XGA リアル対応 3,000 ルーメン	344,400 円	12 月下旬	
CP-X308J	XGA リアル対応 2,600 ルーメン	239,400 円	12 月下旬	

- \*1: プロジェクター本体と PC との無線 LAN 接続を容易にするソフトウェア。「CP-X417J」と「CP-X807J」は無線 LAN 接続には、ネットワークワイヤレスカードが必要です(オプション)。「CP-X308J」は標準で付属。
- \*2: プロジェクターの SSID IP アドレスなど、ネットワーク接続に必要な情報を含む 12 桁の記号。PC によってはパスコード設定に対応していないものがあります。
- \*3: 「らくらく接続 MIU」の CD-ROM は製品と同梱されています。また、同ソフトウェアは日立液晶プロジェクターホームページ (<http://www.hitachi.co.jp/proj/>) からダウンロードできます。  
ダウンロードできるアプリケーション: プロジェクタ制御アプリケーション、プロジェクタ管理アプリケーション、プロジェクタファイル転送ツール

## 他社商標注記

- ・ XGA は、米国 IBM corporation の登録商標です。
- ・ その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

## お客様からのお問合せ先およびカタログ請求先

家電ビジネス情報センター

電話 : 0120-3121-19 (フリーコール)

時間 : 9:00 ~ 17:30 (日曜・祝日・年末年始・当社休日をのぞく)

日立液晶プロジェクターホームページ URL : <http://www.hitachi.co.jp/proj/>

「CP-X807J」「CP-X417J」「CP-X308J」共通の特長

1. プロジェクターと PC を無線 LAN で簡単に接続できるソフトウェア「らくらく接続 MIU (\*1)」で無線 LAN を使ったスムーズなプレゼンテーションが可能

「らくらく接続 MIU」はプロジェクターと PC を無線 LAN で簡単に接続するソフトウェアです。プロジェクターの電源を立ち上げた後、あらかじめ PC にインストールされた「らくらく接続 MIU」を立ち上げてパスコード (\*2) を PC 画面で入力すると無線接続ができ、スムーズにプレゼンテーションを行うことができます。

\*1: プロジェクター本体と PC との無線 LAN 接続を容易にするソフトウェア。「CP-X417J」と「CP-X807J」は無線 LAN 接続には、ネットワークワイヤレスカードが必要です (オプション)。「CP-X308J」は標準で付属。

\*2: プロジェクターの SSID IP アドレスなど、ネットワーク接続に必要な情報を含む 12 桁の記号。PC によってはパスコード設定に対応していないものがあります。

2. ワイヤレスで (\*3) 快適なプレゼンテーションを実現

無線 LAN 設定により、複数の PC と接続して画面を切り換えて表示させたり、スクリーンに最大 4 台の PC 画面を同時に表示することができます。

\*3: ワイヤレスで映像を投写する場合、パソコンに専用ソフト「らくらく接続MIU」をインストールする必要があります。

3. LAN 接続により、管理や操作を 1 台の PC で実現

専用アプリケーション (\*4) を PC にダウンロードし、プロジェクターと PC を LAN 接続することにより、ネットワーク経由でプロジェクターをコントロールすることができます。ランプ使用時間の確認や電源の ON/OFF などの状態管理、指定の時間に自動で電源の ON/OFF などを行うスケジュール管理など、1 台の PC で複数のプロジェクターを管理・操作する機能を搭載しています。

\*4: 「らくらく接続 MIU」の CD-ROM は製品と同梱されています。また、同ソフトウェアは日立液晶プロジェクターホームページ (<http://www.hitachi.co.jp/proj/>) からダウンロードできます。

ダウンロードできるアプリケーション: プロジェクタ制御アプリケーション、プロジェクタ管理アプリケーション、プロジェクタファイル転送ツール

4. 画面の台形歪みを自動補正する「オート垂直キーストン補正機能」を搭載

5. 電源投入から投写まで、約4秒 (\*5) で起動できる「クイックスタート」、スタンバイボタンを押すことなく、すぐに起動 / シャットダウンできる「ダイレクトパワーON (\*6) / OFF」を搭載

\*5: 起動画面投写までの時間です。電源の再投入や設定によっては起動時間が長くなる場合があります。

\*6: メニュー画面で「オートON」を有効に設定すると、「ダイレクトパワーOFF」した後、「ダイレクトパワーON」機能を使用することができます。

6. 使いやすさを追求した、多機能リモコン

- ・入力信号を自動的に検出して映像を表示する「オートサーチボタン」
- ・USB ケーブル (別売) 接続により、画面のページ送り / 戻しをリモコンで簡単に行う「ページアップ / ダウンボタン」
- ・入力信号やフィルターリセットなど、よく使う機能を登録できる「マイボタン」

## 「CP-X807J」の特長

### 1. 0.79 型の高開口率液晶パネルの搭載により、高輝度 5,000 ルーメンを実現

0.79 型の高開口率液晶パネルの搭載により、5,000 ルーメンと高輝度を実現し、大会議室やホールなどで大画面を表示する際に鮮明で見やすい映像を投写することができます。鮮やかな画面で資料の説得力や画像の印象を高めるなど、効果的なプレゼンテーションを実現します。

### 2. 高性能エアフィルターを採用

高性能エアフィルターを採用することにより、数ミクロン単位の微細なチリまで捕集することができます。フィルターが本体側面に付いているので、天吊りで設置した場合でも取り外しが簡単であり、使いやすさに配慮しています。

### 3. 16W (4W×4) の高出力スピーカーを内蔵

4W 出力のスピーカーを上側/左右側面/背面の 4 ヶ所に搭載しています。WOW SRS (\*8) を搭載しており、大規模な発表会や教室、会議室などの広い空間でも鮮明で臨場感のある音を再現します。

\*8 : WOW SRS は、SRS Labs, Inc の商標です。WOW SRS 技術は、SRS Labs, Inc からライセンスに基づき製品化されています。

### 4. 垂直・水平レンズシフト機能

投写画面を水平方向、垂直方向に可動でき、台形歪みを発生せずに、画質劣化のない高画質映像が楽しめます。手動で微調整が可能のため、さまざまなシーンで柔軟な設置性を発揮します。

### 5. 4 種類のオプションレンズ (別売) で用途に合わせた投写が可能

標準レンズのほかに「固定短焦点レンズ」「短焦点レンズ」「長焦点レンズ」「超長焦点レンズ」の 4 種類のオプションレンズを用意しました。いずれも取付交換の簡単なバヨネット式です。

レンズ名	型式	ズーム倍率	F 値	焦点距離	価格 (税込)
固定短焦点レンズ	FL-601	固定	F2.3	f=13mm	225,750 円
短焦点レンズ	SL-602	1.6 倍	F1.9 ~ 2.6	f=20 ~ 32mm	225,750 円
長焦点レンズ	LL-603	2.0 倍	F2.1 ~ 2.9	f=32 ~ 63mm	225,750 円
超長焦点レンズ	UL-604	1.9 倍	F2.2 ~ 3.1	f=63 ~ 117mm	225,750 円

### 6. 盗難防止チェーンが取り付けられるセキュリティーバーを搭載

## 「CP-X417J」「CP-X308J」の特長

### 1. ホテルの客室なみの低騒音 (30dB) を実現

### 2. 1.5m の近距離から 60 型の大画面表示が可能な「短焦点レンズ」を採用

### 3. 明るい環境でも鮮やかで見やすい映像に調整する「デイトイムモード」

主な仕様

型式	CP-X807J	CP-X417J	CP-X308J
表示方式	3原色透過型液晶シャッター方式		
液晶パネル	0.79型×3枚	0.63型×3枚	
	水平 1,024×垂直 768 (786,432画素) ×3枚 XGA		
投写レンズ	F1.7~1.9 f=24.0~29.0mm	F1.6~F1.8 f=18.9~22.6mm	F1.7~F1.9 f=19.5~23.4mm
光源 (UHB) ランプ	275W	220W	
明るさ*	5,000ルーメン	3,000ルーメン	2,600ルーメン
ズーム	手動ズーム(1:1.2)		
フォーカス	手動フォーカス		
音声出力	16.0W(4W×4、ステレオ)	7.0W(モノラル)	
コンピュータ信号 入力端子	アナログ RGB2 系統 (D-Sub15 ピン端子/ BNC 端子) デジタル RGB1 系統 (HDMI 端子)	アナログ RGB2 系統 (D-Sub15 ピン端子) デジタル RGB1 系統 (HDMI 端子)	アナログ RGB2 系統 (D-Sub15 ピン端子)
ビデオ入力端子	コンポーネント 2 系統 (RCA 端子/ BNC 端子:RGB 共通) コンポジット 1 系統 (RCA 端子) S ビデオ 1 系統 (ミニ DIN4 ピン端子)	コンポーネント 1 系統 (RCA 端子) コンポジット 1 系統 (RCA 端子) S ビデオ 1 系統 (ミニ DIN4 ピン端子)	
音声入力端子	3.5 ステレオ ミニジャック 2 系統 RCA 端子 2 系統 (L/R)	3.5 ステレオミニジャック 2 系統 RCA 端子 1 系統 (L/R)(RGB/ビデオ共通)	
コンピュータ信号 出力端子	アナログ RGB 1 系統 : D-Sub15 ピン端子		
音声出力端子	3.5 ステレオミニジャック 1 系統(RGB/ビデオ共通)		
マウスコントロール 端子	USB B タイプ 1 系統		
USB ストレージ端子	USB A タイプ 1 系統 USB1.1 準拠		
電源	AV100V(50 / 60Hz)		
消費電力	460W	350W	
外形寸法	幅 418mm×高さ 139mm× 奥行 319mm (突起部含まず)	幅 340mm×高さ 117mm×奥行 270mm (突起部含まず)	
質量	7.1 kg	4.0kg	
内装付属品	リモコン、電源コード、電源プラグアダプタ、単 3 乾電池(2 個) セキュリティラベル、アナログ RGB ケーブル、取扱説明書、 レンズキャップ、アプリケーション CD、 ソフトケース(CP-X417J /CP-X308J)、AV ケーブル (CP-X417J /CP-X308J)、 ネットワークワイヤレスカード (CP-X308J)		

\* 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載して  
います。測定方法、測定条件については附属書 2 に基づいています。

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---